

いきいき た・か・た



目次

基本理念/基本方針/患者さまの権利宣言	2
「回復期リハ病棟」開設のご案内	3
ちょっと気になる身近な病気【膀胱炎】(医局)	4
透析患者に対するリハビリテーション(リハビリ)	6
イベント	8
心理相談室のご案内	10
栄養室コラム『秋の味覚を楽しむ!』	11
地域医療連携センター コラム	
『介護保険 住宅改修とは?』	12
身体拘束ゼロに向けて(看護部)	13
氷山の一角・ボランティア募集	14
Topics 奉仕活動/美容講座	15
掲示版 新入職員紹介/部署紹介/行事予定	16
診療情報の掲示及び開示/セカンドオピニオン	18
個人情報保護方針	19
編集後記	20



いつまでも健やかに・・・

私たちの願いです。

高田病院理念

患者さまの意思と権利を尊重し、
「医療人としての感性（低賞感微）」
に満ちた医療・福祉活動を提供します

低賞感微

低：すべてに謙虚な気持ちで接する
賞：お互いを思いやり、敬意をはらう
感：すべてに感謝する
微：微笑を添えて、態度で示す

高田病院基本方針

1. 療養型病院としての豊かな「感性・知識」に基づいたヒューマン・サービスの提供を、全職員で目指します。
2. 地域との連携及び病診連携を図り、在宅復帰に向けたシームレスでしかも一貫した高齢者医療や福祉を目指し、地域社会の幸福に貢献します。
3. 予防医学（健康診断・人間ドック）の充実を図り、生活習慣病の予防・早期発見を目指し、地域社会の発展に貢献します。
4. 職員の生活向上と幸福に寄与します。

患者様の権利宣言

すべての人は、人格を尊重され健康に生きる権利を有しています。患者様におかれましては、健康を回復し、維持増進するために、医療スタッフの助言協力を得て、患者様の選択のもとに、最善の医療を受ける事は人として基本的権利です。

【平等で良質な医療を受ける権利】

患者様は本人の経済的社会的地位、年齢、性別、疾患の種類などにかかわらず平等で良質な医療を受ける権利があります。

【選択の自由の権利】

患者様は担当医師および医療機関を選択し、または変更する権利があります。またいかなる時でも他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

【知る権利】

患者様は、自らの状況（病名、病状、検査結果）について納得するまで十分に説明を受ける権利があります。

【自己決定権】

患者様は納得できるまで説明を受けたのち、医療スタッフの提案する医療行為を自分で選択する、同意して受ける、あるいは拒否する権利があります。

【個人情報の保護】

患者様は、全ての個人情報、プライバシーが守られる権利があります。

「回復期リハビリテーション病棟」開設のご案内

高田病院 院長

高田病院では、2009年9月1日より「患者さまの社会復帰」というニーズに応えるために、退院後もご自宅で安心した生活ができるよう、集中的にリハビリテーションを行う「回復期リハビリテーション病棟」を30床（6階病棟）開設いたしました。「回復期リハビリテーション病棟」では、脳血管疾患（脳出血・脳梗塞等）・大腿骨頸部骨折・外科手術後の廃用症候群等によりもたらされた、患者さまの日常生活動作（生活するにあたって必要な活動）の低下に対し、医師をはじめ看護師・ケアワーカー・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・心理士・薬剤師・管理栄養士・医療ソーシャルワーカーなどがチームで病状の段階に応じて、必要なリハビリテーションを実施いたします。

また、日常生活全体をリハビリテーションの機会ととらえ、患者さまが住み慣れた環境で、いつまでも健やかに、いきいきと楽しく生活できるよう支援してまいります。

「回復期リハビリテーション病棟」を開設した事により、高田病院は今後、更なる急性期病院の後方支援病院としての機能・慢性期の医療・在宅部門の充実を図り、皆さまへのシームレスな継続した医療・介護・福祉の提供を目指してまいります。

回復期リハビリテーション病棟とは？

「回復期リハビリテーション病棟」は、脳血管疾患又は大腿骨頸部骨折等の患者さまに対して、食事、更衣、入浴、排泄、会話、移動、などのADL（日常生活動作）の能力向上による寝たきりの防止と家庭復帰を目的としたリハビリテーションプログラムを医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など、様々な専門スタッフが協同で患者さま一人ひとりの状態に合わせて作成し、これに基づくりハビリテーションを集中的に行うための病棟です。

現在、様々な疾患の発症直後からの治療を担う急性期病院では在院日数（入院期間）の短縮化が推進され、介護保険では在宅ケアサービス体制が整備されつつありますが、急性期病院からの短期間で直接家庭復帰する事が困難な患者さまに対して、急性期治療と家庭復帰の中間に位置するのが「回復期リハビリテーション病棟」です。



医局からのお知らせ

ちょっと気になる身近な病気「膀胱炎」

女性に多いのはなぜ？

膀胱炎は大腸菌をはじめとする細菌が膀胱の中で増え、炎症を起こしている状態です。女性がかかりやすい原因は、まず尿の出口と肛門が近い。さらに女性の尿道は3～5センチで菌が膀胱に侵入しやすく、簡単に炎症を起こします。



これが膀胱炎の症状だ！

- ・ 1日数回だったトイレの回数が気がつくとなんだか増えている。排尿してもなんだかすっきりしない。
- ・ 排尿が終わるときにツーンとしみる違和感を感じる。少し痛みもある。
- ・ 排尿しても残尿感があるため、何度も何度もトイレへ。排尿の終わりごろにははっきりした痛みもある。
- ・ 痛みと残尿感はますますひどくなり、トイレから出られないほど。尿は濁り、時に血が混ざる事もあります。



抗菌剤でケロリ

すぐに泌尿器科を受診しましょう。
抗菌剤を飲めば、通常3～5日で治ります。



予防は清潔と水分補給が肝心！

- ストレスや疲労をため込まないようにしよう！
- 過激なダイエットは避けよう
- トイレを我慢せず、こまめに行こう。
- 水分は多めに摂ろう
- 外陰部を清潔を保ち、排便のときは前から後ろに拭こう
- 下半身を冷やさないようにしよう。
- 生理用ナプキンやおりものシートは、できるだけ3時間以内に替えよう

感染がなくても起こる間質性膀胱炎

いつまでもなかなか治らない頻尿や排尿時の痛みで苦しんでいる患者さんがおられたら、それは単純な膀胱炎によるものではないかも知れません。症状がよくなったと思ったとたんに再発したり、ひどくなったりを繰り返すような事があれば「間質性膀胱炎」の可能性ががあります。

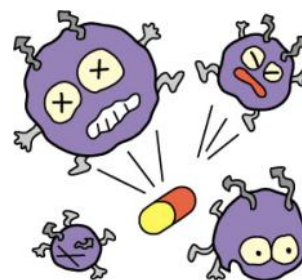
間質性膀胱炎は慢性進行性疾患で、アメリカの疫学調査では70万から100万人の患者数が報告されています。日本でも難治性の頻尿の人の中に間質性膀胱炎が隠れていると、最近注目され始めました。原因は明確でないものの膀胱粘膜の透過性の亢進、知覚神経の刺激が膀胱の知覚過敏を引き起こし、次第に膀胱のコンプライアンス（伸びやすさ）が低下することで起こると考えられます。



主な症状は頻尿・尿意切迫感で、排尿を我慢すると膀胱に痛みや不快感を感じます。細菌性膀胱炎と症状は似ていますが、抗菌剤の効果がありません。

診断には膀胱内視鏡検査を行います。膀胱の中を見ながら水を注入していくと、粘膜からジワーと出血してきます。膀胱の粘膜が炎症を起こして伸びにくくなり裂けて出血するのです。膀胱容量がどれくらい小さくなっているかがひとつの判断材料になります。排尿日誌をつけ、間質性膀胱炎の症状スコア、問診スコアなどがチェックされます。

治療は効果のある決定的な方法はありません。一般的に膀胱の活動性を抑える作用がある抗コリン剤、その他に抗うつ剤、鎮静剤などで症状を調節します。治療も複雑で時間がかかるので要注意です。



記事担当：山内副院長

リハビリ室からのお知らせ

透析患者に対するリハビリテーションについて

透析とは…医療行為の一つで、障害により機能が低下した腎臓の役割の一部を代替することです。

透析を受けている人は…

- ◆糖・蛋白の代謝がうまくいかない
- ◆HDL(善玉)コレステロールの減少
- ◆筋肉量の低下
- ◆心肺機能の低下



等の症状に加えて、合併症のため安静を強いられ、身体運動機能の低下がみられます。

また、透析をスムーズに行うためには、シャントと呼ばれる静脈と動脈をつないだ新たな血管を作ります。このシャントを作る目的は、血流量を増やすことです。その為、シャント肢の血管は十分発達する必要があります。

つまり、透析患者に必要なのは、「身体機能の維持」と「シャント肢の血管の十分な発達」です。透析患者に対するリハビリテーションは、これらを踏まえて、「運動療法」を中心に行っていきます。

☆運動療法の効果

- ・心肺機能・筋力アップ
- ・LDL(悪玉)コレステロールの減少
- ・糖・脂質代謝の活発化⇒蛋白代謝の活発化にもつながるので、健康の増進、貧血の改善、高血圧・心疾患等生活習慣病改善にもつながる
- ・食欲増進、便通促進、十分な睡眠がとれる、ストレスの解消



- ◆注意事項：運動前の血圧、脈拍、体重測定、準備運動と運動後の整理運動を必ず行うこと

中止・控える時：尿毒症・水管理不良による体調不良時

血圧の極端な高低がある時

強い貧血時

心不全・強い不整脈

息切れ

骨・関節の障害を起こしている時

糖尿病で血糖コントロールがかなり悪い時

重い網膜症などの目の障害がある時

甲状腺の働きが低下している時



☆家庭でできる運動☆

透析導入期／安定期に分けて、少しずつ各自の年齢にあわせて軽い運動からスタートします。導入期⇒家の周り、平坦な道を歩くこと、30分に1kmを目安に始め、安定期には4km/hを目安に。



安定期⇒ストレッチ・ラジオ体操…息切れをしないように余裕をもって行う

階段昇降20～30段を5～10分程度を目安

腕力・腹筋・背筋力をつけるために、腕立て伏せを1日5回、腕を立て上体を起こした姿勢を5秒程度保つ腹筋運動を少しずつ回数を増やしながら行う。

☆シャント肢の血管の発達を促す運動☆

前腕の腕力をつける運動を行います。

- ・ゴムボールを掌で握ったり開いたり50回を休みながら3回程度
- ・ハンドグリップは握力に応じて選び、30回を休みながら5回程度

簡単ではありますが、透析患者様に対するリハビリテーションの内容について述べさせて頂きました。



適度な運動は、病気の有無に関わらず、健康な身体の維持やストレス解消に効果的です。

皆さんも、まずはストレッチ等の軽い運動から、生活の中に取り入れていきましょう！！

記事担当：鶴田（作業療法士）

イベント

行事

サマーナイト花火大会 (8月22日)

今年のサマーナイト花火大会も天候も良く無事開催されました。入院患者さま・御家族は6階ベランダと7階食堂にわかれて楽しそうに観覧されておりました。二尺玉の連発打ち上げなど歓声や拍手などがおこり、とても大盛況でした。

記事担当：東中村



第4回高田病院 夏祭り (8月29日)

今年も入院患者さま・在宅事業所利用者さまを対象とした『第4回 高田病院 夏祭り』を開催しました。

この日のために、レク部会を中心に出店の準備を行い、毎年恒例のボンボン釣り・焼きそば・駄菓子屋・ジュース・くじに加え、かき氷を出店し、大盛況でした。



また、舞台会場では近隣の松原保育園まつ組による楽器演奏・歌 及び ボランティア団体『桜子会』による 歌・日本舞踊・フラダンスが執り行われました。

半日という短い時間でしたが、患者さま・利用者さま以上に参加した職員は充実した時間を過ごすことが出来たと思っています。今後も患者さま・利用者さまの笑顔を発掘する上で様々な取り組みを展開していけたらと思います。

記事担当：中野

誕生会 (8月29日)

7・8・9月生まれの方を対象とした誕生会が開催されました。職員の出し物に加え、ボランティア団体『さわやか会』の演目披露を内容盛りだくさんでした。

参加された患者さま・利用者さま、日頃とは違うスタッフが見れた！と笑顔の絶えない時間となりました。

記事担当：中野



第58回おはら祭り (11月3日)



午後の部踊り連に参加



本年度のおはら祭に、高田病院44名、加治木温泉病院、59名の総勢103名で参加致しました。職員は、お昼休みや業務終了後などのわずかな時間を使って練習に励み、本番に臨みました。本番は、快晴に恵まれみんな元気いっぱい踊りきり、一人ひとりが集中力を欠かさず一体感ある満足のいく踊りが出来たのではないかと思います。

個人的には、3年ぶりにおはら祭りに参加させて頂きました。今年は自分も踊りの講習会から参加して、踊りの難しさや厳しさ、奥深さを実感しました。「一人の動きが合っていないだけで全体が綺麗に見えなくなる」と講習会では厳しく指導されました。仕事だけでなく、何事にも一生懸命取り組む姿勢が大切だと改めて気付かされました。

記事担当：原口

階層別宿泊研修 (9月4日・5日)

会 場：ホテルウェルビュー鹿児島 対 象：在職7年～9年

(研修1日目)

・佐々木総研 三原氏研修

(KJ法を活用して)

中堅職員に求められる役割の理解について、グループに分かれて討議を開始する。



(研修2日目)

・各グループ1日目の話し合いから意見をまとめてスライドを使いながら発表する。各グループ発表時間は、10分から15分程度、発表後は、発表を聞いていた他のグループから質問を受ける。



記事担当：原口

勉強会(7月～9月) —高田病院教育委員会—

7月

- ・輸血について
- ・医療安全について
- ・教育システムについて

8月

- ・アレルギー対応について
- ・検査について（看護）
- ・禁煙について

9月

- ・透析について
- ・医薬品の安全管理・使用について

10月

- ・考える患者対応

全スタッフ知識・技術の向上の為、毎月少しずつ勉強して行きます。今後も頑張っていきたいと思います。

記事担当：朝沼（教育担当師長）

心理相談室のご案内

心理相談室では、患者さま、ご家族の皆さまからのご相談を承っております。悩み事を一人で抱え込まれる前に、どうかご来室下さい。詳細につきましては下記をご参照下さい。

	記
対 象	<u>高田病院に入院・通院されている方々、またそのご家族</u>
場 所	心理相談室（高田病院2階）
申込み方法	お電話もしくはスタッフまでお申し込みください 外線 099-226-4325 内線 219
相談時間	月曜日～金曜日 （午前9時～午後5時） 火曜日午前中・金曜日午後は除く 面接時間 一人50分程度
費 用	無料

記事担当：田實（心理士）

栄養室コラム

秋の味覚を楽しむ！！

朝夕も冷え込み、山々では紅葉が見頃を迎えています。
また秋は、栗やかぼす、梨などの農作物が収穫のピークを迎える季節でもあります。
みなさんは秋を感じる食べ物といえば何を思い浮かべますか？今回は、鹿児島県の特産品である秋の味覚、「さつまいも」について紹介したいと思います。

さつまいもはヒルガオ科に属し、原産地はアメリカやメキシコ等の熱帯地域であるといわれています。日本に初めてさつまいもが渡来したのは今から400年以上前で、現在の沖縄県に伝えられたのが最初といわれています。その後、現在の鹿児島県へ伝えられ、江戸時代の幾度となく起こった飢饉の際には、さつまいもが救荒作物として庶民を飢えから救ったとされています。また、比較的痩せた土地、乾燥した土地でも育てやすいことを理由に全国で栽培されるようになりました。

さつまいもの栄養成分で注目するポイントは、ビタミンCと食物繊維です。さつまいもを始めとする芋類は、グレープフルーツやみかんと同じくらいの量のビタミンCが含まれています。また、芋のビタミンCは、でんぷん質でコーティングされているため、茹でる、蒸す等の調理でも葉物野菜に比べてビタミンCの残存が高いことが特徴です。
さらに、さつまいもの食物繊維は芋類の中でもトップクラスであり、さつまいもを切ると滲み出る白い汁(ヤラピン)には緩下作用が期待できるため、食物繊維とともに、便秘を改善、予防する効果があります。便秘がちの方におすすめです。

なぜ石焼き芋はほくほく甘い？

寒い冬の風物詩である、屋台の石焼き芋はなぜ甘いのでしょうか？その答えは加熱時間にあります！さつまいもをじっくり加熱するとアミラーゼという酵素の働きが活発になり、でんぷんを糖分に変えてくれます。その結果、甘みの強い芋になります。反対に、加熱時間が短い電子レンジでは、アミラーゼが働く時間が短いため、甘みの少ない芋ができます。



10月14日、通所リハビリ利用者さまに秋の味覚を堪能していただきました！

さつまいもご飯、さんまの焼き浸し、里芋の田楽、水菜サラダ、パパロア



さつまいもの簡単レシピ！！ ～茶巾しぼり～

(材料)

さつまいも	300g
砂糖	15g
梅肉	梅干し1個分

(作り方)

- ①さつまいもの皮を剥き、適当な大きさに切る。
- ②柔らかくなるまで蒸す。
- ③熱いうちに芋を潰し、裏ごしする。
- ④裏ごしした芋に砂糖を加えよく混ぜる。
- ⑤湿った布巾で芋を適当な大きさの茶巾にする。
- ⑥茶巾の上に梅肉を少量トッピングする。

地域医療連携センター コラム

介護保険住宅改修とは・・・？

高齢者が住む住居の段差を解消したり廊下や階段に手すりをつけるといった小規模の改修に対して、改修費（最大20万円）の9割分が介護保険より支給されます。

介護保険が適用される住宅改修とは・・・？

- 手すりの取り付け
- 段差の解消
（踏み台は必ず金具等で取り付け固定しなければ対象とならない）
- 滑りの防止、移動の円滑化のための床材等の変更
- 引き戸などへの扉の取り換え
- 洋式便器などへの便器の取り換え
（伴う電気工事、水洗化、簡易水洗化の工事は対象外）
- その他付帯する必要工事（下地補強や壁柱改修工事等）



介護保険住宅改修利用の流れ

要介護認定（要支援認定）を受けた利用者の方が、ケアマネージャーと改修事業者に住宅の改修を相談し改修について検討を行います。
まずは家屋調査を実施し「見積もり」を業者より作成していただきます。
その後完成した「見積もり」を利用者の方へ確認していただき、ケアマネージャーが作成する「住宅改修理由書」やその他申請書等と共に市町村役場へ事前申請を行います。数日から数週間で市町村より承認されますので、利用者の方へその旨をご連絡し、実際に改修工事の施工となります。
施工後の確認を行い工事費用を利用者の方より改修業者へお支払いしていただきます。

住宅改修費の費用負担に関して

費用負担は費用をいったん全額支払い、後日市町村に申請し9割分の保険給付を受ける『**償還払い**』と、費用の1割分のみを支払い、残りの9割分は市町村が直接改修事業者へ支払う『**受領委任払い**』があります。

『受領委任払いは平成19年1月から施行された制度で、利用者の方の一時的な費用負担を回避し、住宅改修制度を利用しやすくする為の制度です。』

※改修事業者によっては『受領委任払い』を実施していないところもありますので事前に確認してください。

当院の取り組み

当院では、患者さまの状況によって早めの家屋調査を実施し、リハビリ目標を明確に定めて自宅退院へ向けて支援しています。そうすることで、患者さま自身の退院へ向けての気持ちが高まり、リハビリ意欲の向上にも繋がっています。又、必要性に応じてはご自宅へ2回以上訪問し助言・指導を繰り返しながら、安心して自宅で過ごして頂けるように努めています。

危険！！

全国的に高齢者を中心とした住宅リフォーム被害が介護保険住宅改修においても急増しています。ケアマネージャー等への相談、複数業者からの見積もりをとるなど対策を行い、悪質業者による被害に十分に注意を！！

※ご不明な点がありましたら、医療ソーシャルワーカーへ
お気軽にお尋ね下さい。

医療ソーシャルワーカー：中野・春田・久保・福井

記事担当：春田（社会福祉士）

看護部からのお知らせ

当院では、患者さまの尊厳を守る為に、身体拘束廃止推進委員会を中心に身体拘束ゼロに向けて全力で取り組んでいます。

経管栄養チューブや気管切開チューブなどの自己抜去は、生命の危険性にさらされる可能性があります。そのような患者さまに、ご家族の同意を得てミトン型の手袋を使用させて頂く場合がありますが、患者さま個々の状況に応じて期間を決めてミトン外しに向けて努力しています。

- ①チューブが見えない・触れないように固定を工夫します
- ②クッションや人形、手に柔らかいボールなどを使い、チューブから関心を逸らす事で自己抜去を防止します
- ③注入食実施中は、30分おきに患者さまの状態を観察し、改善策を検討します

以上のような事を実施しています。

※今後も、患者さまの人権を守り、安全な療養生活を送って頂けるよう、職員全員で取り組んで参りますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



記事担当：大野（看護師）

氷山の一角

ご意見箱は、1階受付前・公衆電話横と各病棟に設置してございます。患者さま・御家族より頂きましたご意見に対し、当院では毎月開催しております『サービス向上委員会』にて検討し、改善策を導き出して対応させて頂いております。当院の発展のため、皆さまからのご意見をお寄せ頂きますようお願い致します。



平成21年8月28日

通所のおやつで凍ったままのワッフルが出され、ワッフルにカビが生えていた。



おやつワッフルが不足していると連絡を受け、慌てて解凍していないワッフルを提供してしまい、氷の窯かな結晶がワッフルの表面に付着しておりカビのように見えてしまったようでした。準備の際は数の確認と、冷凍のものは解凍し、温かいものは温めて提供出来るように十分注意していきたいと思います。

貴重なご意見、ありがとうございます。
サービス向上委員会

ボランティア募集

当院では、鹿児島市社会福祉協議会ボランティアセンターへ登録を行い、

- ①入院患者さまとの交流を深めて頂ける方
- ②通所リハビリ利用者さまとの交流を深めて頂ける方
- ③通所リハビリ職員の業務補佐をして頂ける方
- ④院内託児所において子供の世話をして頂ける方
- ⑤行事の催し物で演奏・演芸等を披露して頂ける方

を常に募集しています。



ボランティア受付窓口として、地域医療連携センターが設置されていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。（担当者：中野・春田）

【お問い合わせ】

高田病院 099-226-4325（内線 388/389）

AM 9:00 ~ PM 5:00

※日曜・祝日は不在となります。

Topics

奉仕活動 松原民協・甲東中学校

毎年恒例となっています、松原民協・甲東中学生による奉仕活動を平成21年8月8日（土）に行いました。

午前中、民生委員は定例会を開催し、中学生は入院患者さまの居室等を清掃しながら、交流を深めて頂きました。

【参加数：民生委員 14名・甲東中学生 10名】



【中学生の感想】

- このような体験が出来て、凄く良かったです。
- 初めての体験でした。普段、高齢者の方と話す機会がないので貴重な時間でした。
- 看護師の仕事を間近でみて、凄く大変だと感じました。

美容講座 カネボウ化粧品販売(株) 鹿児島支社



カネボウ化粧品販売（株）鹿児島支社による、社会貢献事業の一環として、在宅事業所利用者さまを対象とした美容講座を 平成21年9月17日（木）当法人ハートフルケア堀江にて開催しました。

【参加数：19名】

本格的な お手入れ に戸惑いながらも講師の話に耳を傾け、肌がツヤツヤになるのを実感している利用者さまの目は凄く輝いていました。参加された方の1人は、こんなことをするなんて…何年振りかしら？こんなにすると肌も生き返るのね！と嬉しそうに話をして下さいました。



記事担当：中野

掲示板

新入職員紹介

①氏名 ②部署 ③趣味・特技 ④自己PR



- ①岡本 宗房
②法人事務局 総務部 総務課 課長
③海外旅行
④皆さまにご指導頂き、恩返しが出来るよう努力したいと思ひますので、宜しくお願いします。



- ①新村 ゆかり
②3階病棟 看護師
③テニス
④加治木温泉病院で学んだ事をいかし、さらに多くの事を学べるよう努力していきたいです。



- ①寺地 千聖
②3階病棟 看護師
③音楽鑑賞・水泳
④加治木温泉病院で学んだ事をいかして早く業務になれるように頑張りたいです。



- ①碓元 ちひろ
②5階病棟 看護師
③映画鑑賞
④加治木温泉病院で学べなかった看護技術・知識を学び看護師として成長していきたいです。



- ①佐藤 友紀
②4階病棟 看護師
③音楽鑑賞・ショッピング
④いつも笑顔で頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

部署紹介



3階病棟

私たち3階病棟では、Ns 15名
Cw18名で、患者さまが笑顔で楽しい入院生活を送れるようNs、Cw協力して、ケアを行っています。



4階病棟

私たち4階病棟は、Ns 12名、Cw15名で、毎日忙しい中でもお互いが協力し合って和気あいあいで、業務に取り組んでいます。これからも笑顔を絶やさず低賞感微をモットーに頑張っていきたいと思っています。

笑顔を絶やさず、いたわり・優しさ・思いやりを持って患者さまに接するように心掛けています。



5階病棟

回復期リハビリテーション病棟として、Ns 13名、Cw8名在籍しています。患者さまの在宅復帰へ向け他部門のスタッフと協力しながら頑張っています。



6階病棟

行事予定

(平成21年11月～平成22年1月)

高田病院 行事予定

- 11月 おはら祭り
全日本病院学会 鹿児島大会
- 12月 誕生会
忘年会
高田病院 餅つき
- 1月 新年会
伊敷中学校職場体験学習

通所リハビリテーション 行事予定

- 11月 秋の木市見学
- 12月 誕生会・クリスマス会
- 1月 伊敷中学校職場体験学習

「買い物リハビリ」というリハビリを実施しています。みなさまからご好評をいただいております。いつでも随時行っていきます。

●診療情報の提供及び開示につきまして

当院では、患者さま・ご家族より診療情報の提供（診療内容の説明）及び開示（カルテ開示）についてお申し出があった際は速やかに対応させていただくシステムになっておりますが、提供・開示の際に必要な条件書類等がございます。



～診療情報の提供及び開示の条件・必要書類・申請方法～
担当の窓口にて対応させていただきます。
御遠慮なく病棟スタッフへお申し出ください。

●セカンドオピニオンにつきまして

患者さま・ご家族が、当院で十分納得していただいて、患者さまが主体的に治療を受けていただく為に、第三者である他医療機関の医師の診療を受けることについては、それに応じさせていただいております。

※セカンドオピニオンとは...

セカンドオピニオン＝第2の意見。主治医以外の医師の意見。現在の主治医以外の診断や治療方針を聞くことで十分に納得して患者さまご自身が主体的に治療を受けていただく為に実施されています。

『セカンドオピニオン外来』が設置されている医療機関では保険診療が認められ、5,000円で算定されますが、内容によっては自費で10,500円～20,000円支払う所もあります。



個人情報保護方針



当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。

個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. 個人情報の収集・利用・提供

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集・利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

2. 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。

万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

3. 個人情報の確認・訂正・利用停止

当該本人（患者さま）等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、適切に対応します。

4. 個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

5. 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

6. 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。

7. 問い合わせ窓口

個人情報に関する問い合わせは、各部署責任者または以下の窓口をご利用ください。

個人情報保護相談窓口：地域医療連携室





【ボジョレーヌーボー解禁】

平成21年11月の第3木曜日の未明の午前0時に販売が解禁されます。秋は、食べ物もおいしくなる季節・・・食卓をワインで華やかに彩ってはみませんか・・・。

ボジョレーヌーボーとは？

フランスのブルゴーニュ地方南部の丘陵地帯で生産される赤ワインのうちブドウを収穫した年の11月に出荷される新酒（プリムール）ことをいい、**ボジョレーヴィラージュ**と呼ばれています。

【編集後記】

今回初めて、編集を担当させて頂きました。少しでも皆さまに興味を持って頂こうと思い編集にあたりましたが、なにせ初めての経験だった為か苦労した部分の方が多かった様に思います。しかし、とても良い経験をさせて頂いて感謝しております。今後は、さらに皆さま方に支持して頂ける広報誌を作るために日々努力して参りますのでよろしくお願い致します。

担当：原口

※なお、本掲載分の個人名・団体名につきましては、個人情報保護法に基づき、本人またはご家族の同意を得て掲載されております。

※スタッフによる手作りの為、誤字・脱字があるかもしれませんが、ご了承ください。



日本医療機能評価機構認定病院 ISO9001取得

医療法人 玉昌会 高田病院

診療科目

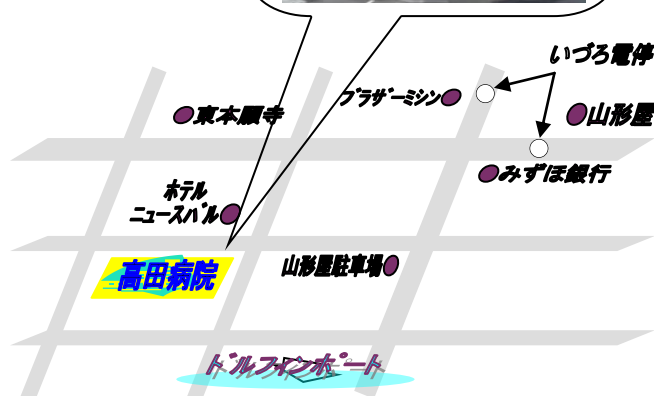
- 内科（人工透析含む） ●消化器科 ●泌尿器科
- リハビリテーション科 ●循環器科 ●皮膚科

〒892-0824 鹿児島市堀江町5番1号

TEL 099-226-4325

FAX 099-222-8386

URL <http://www.gyokushoukai.com>



日本医療機能評価機構認定病院とは・・・

質の高い医療サービスの提供を支援する目的で、第三者として中立的な立場で病院機能を評価する（財）日本医療機能評価機構に認定された病院です。